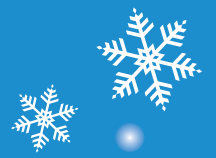


吹きだめ柵



吹きだめ柵とは、道路上の吹溜りや視程障害を防止するために、雪を補足し、人工的に道路手前に吹溜りを作る柵のことをいいます。

飛雪の流れの中に障害物があると、その前後に吹溜りができ、風下へ移動する雪の量が減少します。柵は道路から離れた位置に設置されます。



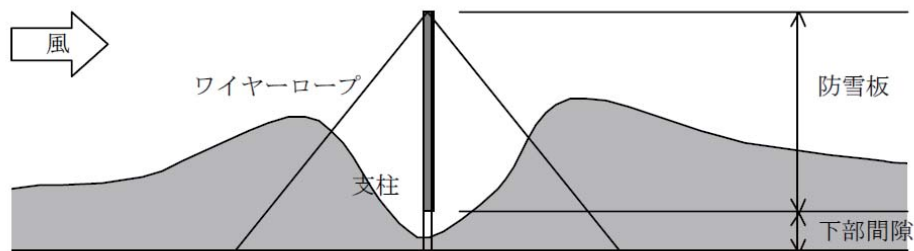
①吹きだめ柵



②柵による吹溜り状況



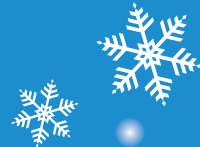
③天然木を用いた吹きだめ柵



④吹きだめ柵の構造

※出典：①②③「雪道～今日の道路雪氷対策～」(公益社団法人雪センター) ④北海道開発局資料

吹き払い柵



吹き払い柵とは、柵の下部と地表の間にすき間を開けて、収束された風が路面に吹き付けるよう工夫した柵のことをいいます。

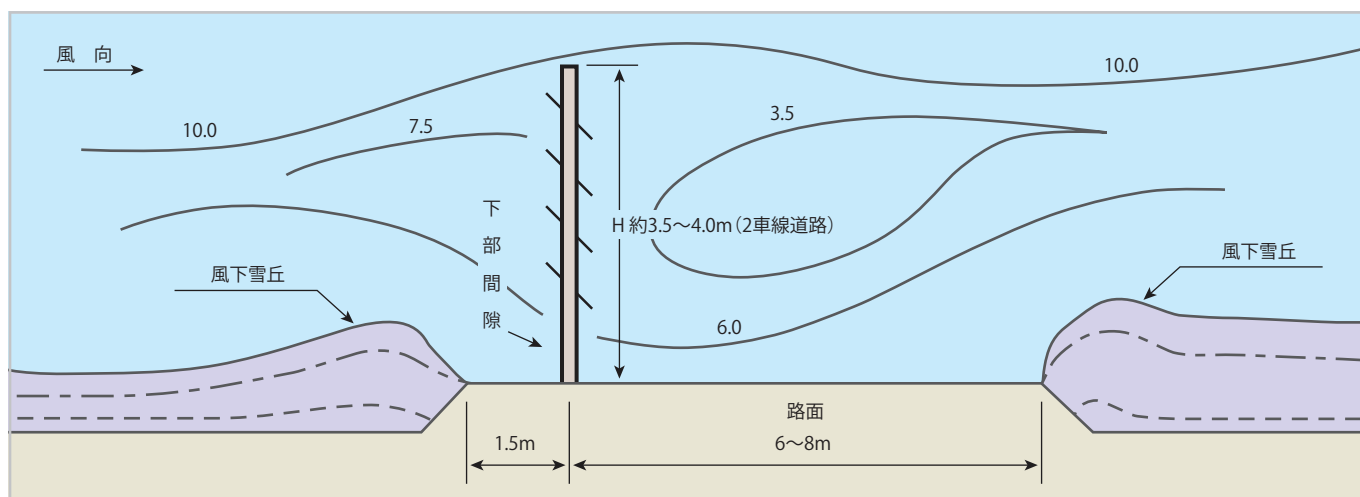
柵は風上の路肩近くに設置し、雪堤の成長を抑制するとともに、飛雪が路面すれすれに移動するため、視程障害の緩和にも効果があります。



①地吹雪による通行障害



②吹き払い柵の設置による通行障害の緩和



③吹き払い柵と吹きだまり雪丘

※出典：③株式会社日本パーツセンターHPより

吹き止め柵



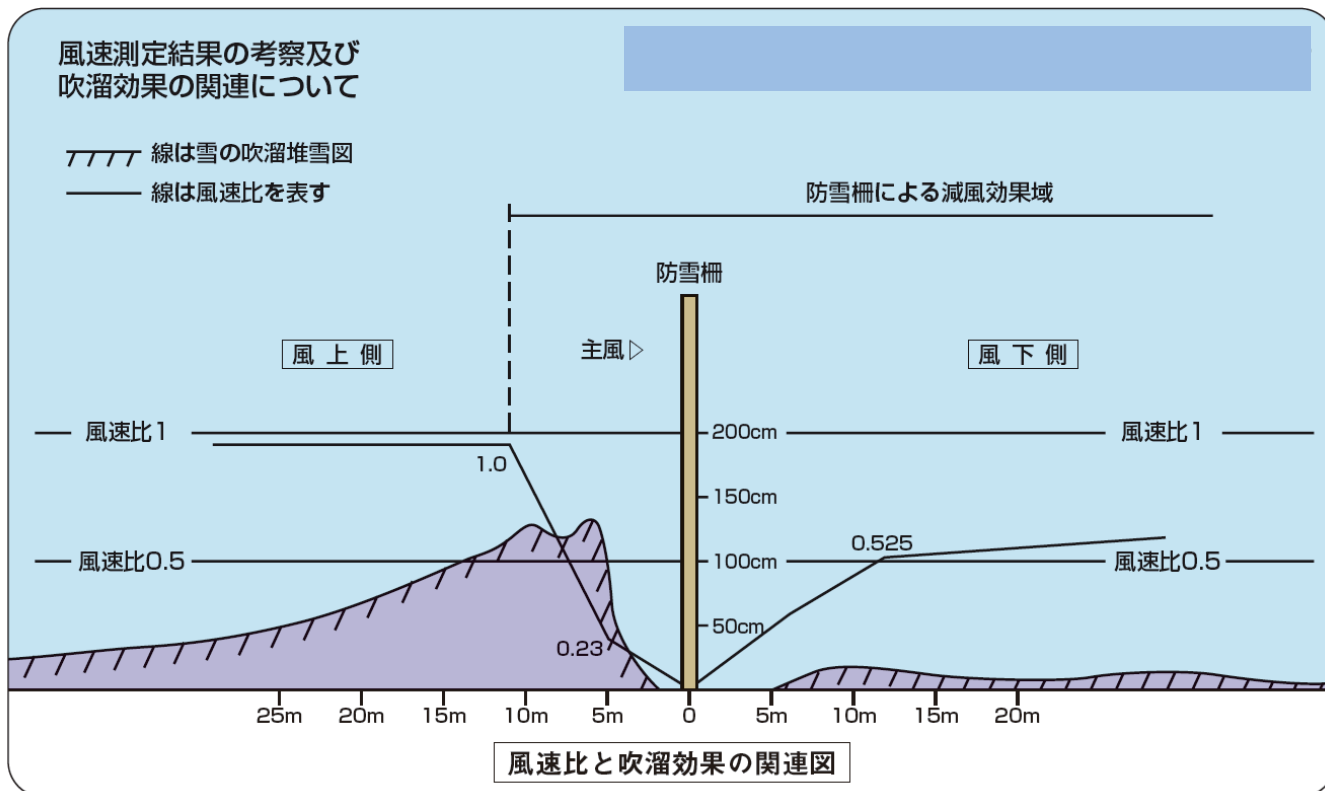
吹き止め柵とは、風上側に雪を多く捕捉し、風上の防雪容量を大きくするために、柵の空隙率を低く、柵高を大きく、更に下部間隙をゼロにした柵のものをいいます。

吹き止め柵は、吹き払い柵の適用限界を超える多車線道路の防雪を、道路敷地内で行うことを目的に開発されました。

道路敷地内に設置できるので、道路上の防風効果、すなわち視程障害緩和効果も期待できます。



①吹き止め柵の設置状況



②吹き止め柵の減風効果

※出典：①②株式会社日本パーツセンターHPより

スノーシェルター



スノーシェルターは、吹雪が特に厳しい区間において、道路や路線を覆って吹雪から完全に遮蔽するものです。

路線上の吹きだまりと視程障害を防止します。

トンネル坑口に設置した場合は、トンネル内への雪の吹き込みを防止することができます。



①鋼製シェルター



②片屋根式の鋼製シェルター



③雪庇予防柵を備えたシェルター



④パーキングシェルター内

※出典：①②③④「雪道～今日の道路雪氷対策～」(公益社団法人雪センター)

視線誘導工



周囲が白一色となる吹雪の中では、周囲の地物と雪との区別がつかなくなり、走行が困難になります。そこで、視線誘導を目的として、視線誘導施設や視線誘導樹が設置・整備されています。



①ガードレール添架式



②自発光視線誘導標



③吊り下げ式視線誘導標



④スノーポール



⑤視線誘導樹

※出典：①③④⑤道路地吹雪対策マニュアル